



www.chord.or.jp/reform_contest/

後援

国土交通省

(独)住宅金融支援機構

(独)都市再生機構

(一社)住宅瑕疵担保責任保険協会

(一社)住宅リフォーム推進協議会

協賛

(公財) 建築技術教育普及センター | (一財) 高齢者住宅財団 | (一財) 住宅・建築 SDGs 推進センター | (一財) 住宅保証支援機構 | (一財) 住まいづくりナビセンター | (公財) 日本賃貸住宅管理協会 | (一財) ベターリビング | (公財) マンション管理センター | (公社) インテリア産業協会 | (一社) JBN・全国工務店協会 | (公社) 日本建築家協会 | (公社) 日本建築士会連合会 | (一社) 日本建築士事務所協会連合会 | (一社) 日本住宅リフォーム産業協会 | (一社) 日本ツーバイフォー建築協会 | (一社) 日本木造住宅産業協会 | (一社) 不動産協会 | (一社) 不動産流通経営協会 | (一社) プレハブ建築協会 | (一社) マンション管理業協会 | (一社) マンションリフォーム推進協議会 | (一社) リビングアメニティ協会 | (一社) リノベーション協議会 | 全国建設労働組合総連合 | 日本室内装飾事業協同組合連合会 | 日本木造住宅耐震補強事業者協同組合

事務局

公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター
「住まいのリフォームコンクール」担当
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-7
九段センタービル3階
TEL:03-3556-5144 E-mail reform@chord.or.jp

第41回

住まいの リフォーム コンクール

作品募集



第40回 国土交通大臣賞「築63年木造賃貸アパートの再生 tede」

国土交通大臣賞は
10月の住生活月間中央イベントにおいて
国土交通大臣から表彰授与されます

応募締切 2024年6月24日 月

応募要項はこちらから →
www.chord.or.jp/reform_contest/



審査委員

委員長	松村 秀一	早稲田大学 理工学術院総合研究所 上級研究員・研究院教授
委員	池本 洋一	(株)リクルート SUUMO編集長
委員	嘉藤 鋭	(独)住宅金融支援機構 マンション・まちづくり支援部 技術統括室長
委員	鈴木 ひとみ	建築設計工房 パッソ ア パッソ 代表
委員	中西 ヒロツグ	イン・ハウス建築計画 代表
委員	中野 淳太	法政大学 デザイン工学部建築学科 教授
委員	柿本 章子	主婦連合会 副会長
委員	丸茂 みゆき	文化学園大学 造形学部建築・インテリア学科 教授
委員	森田 芳朗	東京工芸大学 工学部工学科 教授
委員	山下 英和	国土交通省 住宅局 住宅生産課 課長
委員	鈴木 徹	(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター 専務理事

(敬称略、所属・役職は2024年3月現在)

主催 | 公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター

後援 | 国土交通省 等

住まいのリフォームコンクールは、

全国各地で施工された住宅リフォームの事例を募り、優秀な事例についてリフォームの依頼主（施主）・設計者・施工者を表彰し、これを消費者や事業者にも広く紹介することにより、住宅リフォームの促進とその水準の向上を図ることを目的としています。

省エネリフォームをはじめ、既存ストックの性能向上や長寿命化を図る作品、地域の産業振興、まちづくりに寄与した活動等の社会的意義の高い作品など、住まいのリフォーム事例のご応募をお待ちしています。

応募部門

〔住宅リフォーム部門〕

リフォーム前後がともに住宅である作品で、施主や居住者の住生活の向上に寄与し、住みやすく、安心・快適な住まいを実現するリフォームを募集します。

〔コンバージョン部門〕

住宅以外の建物を住宅として再生したものや、住宅をカフェ、コミュニティ施設、子育て支援施設など住宅以外に用途変更した活用事例を募集します。



40年目を迎えて益々面白くなってきた

住まいのリフォームコンクール
審査委員会 委員長 松村 秀一

300以上の応募作の中から上位賞に選ばれた7プロジェクトだけを並べてみても、リフォームの内容、築年数を含む元建物の属性、建っている地域、リフォーム後に住む人たちの属性、かかった費用等、実に様々で共通点が少ない。そして、リフォームされた建物でのライフスタイルもそれぞれである。だから、リフォームは面白いし、「住まいのリフォームコンクール」は面白い。40回目を迎えて、益々面白くなってきた。

「面白い」を連発したが、新築に代わって、ここから先の住まいづくりの中心になってくるリフォーム＝ストック活用は、人間の豊かさの象徴的行為であり高次な精神活動でもある。

「遊び」としての性格が強まり、「面白さ」が一番の評価ポイントになってくると考えるからである。

もちろん、建築士をはじめとしてリフォームに関わる方々は大真面目だろうし、施主も大きな出費を覚悟してのことだから大真面目には違いあるまい。しかし、皆が暮らしていくに十分な量のストックが存在するこの日本にあって、そのストックを活かして新しい暮らしを展開していくのに、ただしかつめらしくやっていたのでは大きな機会損失だ。ストックの時代に相応しい遊び心が、もっともっとワクワクするリフォームに結実し、それらが集まってくる41年目以降のコンクールに期待したい。

（第40回住まいのリフォームコンクール「総評」より抜粋）



表彰

国土交通大臣賞	(1点)賞状・記念品
独立行政法人 住宅金融支援機構理事長賞	(1点)賞状・記念品
公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター理事長賞	(1点)賞状・記念品
一般社団法人 住宅リフォーム推進協議会会長賞	(1点)賞状・記念品
一般社団法人 住宅瑕疵担保責任保険協会会長賞	(1点)賞状・記念品
審査員特別賞	(数点)賞状・記念品
優秀賞	(20点程度)賞状

入賞者で、「<住宅リフォームエキスパート>増改築相談員」または「マンションリフォームマネジャー」の資格をお持ちの方には個人表彰も行います。

スケジュール

- 1 一次審査（書類審査）【6月下旬～】
- 2 二次審査（書類審査）【～7月下旬】
- 3 現地審査【7月下旬～8月中旬】
- 4 審査結果（入賞）通知【9月上旬】
- 5 入賞者表彰式にて審査結果（上位賞）発表等【10月上旬】
- 6 国土交通大臣賞の表彰、入賞作品の展示（住生活月間中央イベントにて）【10月上旬】

受賞者voice

第40回 国土交通大臣賞
「築63年木造賃貸アパートの再生 tede」



設計：(株)アッドスパイス+村上康史建築設計事務所
施工：(株)椎口工務店



村上康史建築設計事務所
村上 康史 さん

ーコンクールへの応募動機をおしえてください。

過去の受賞作を見てみるとわかるとおり、このコンクールでは古民家の改修から集合住宅の設備更新に至るまで、実に多様な視点での作品が受賞されています。空間の評価だけに留まらず、プロジェクトのストーリー性やリフォーム後の建物性能、新しい暮らし方の提案性など、その評価の多様さに面白さを感じ、応募させていただきました。

ー受賞の感想をおしえてください。

私たちの応募作品は、常識的には建替えられることが当たり前である築60年超えの木賃アパートを、家主・不動産プランナー・施工者・設計者が協働し合い、性能向上を行いながら魅力を持った賃貸物件に再生させたプロジェクトです。このような取り組みに対し国土交通大臣賞を頂けたことで、日本に数多く残る築古木賃アパートの再生に取り組んだことの社会的な意義、多くの課題がある既存住宅のストック活用に対する協働の可能性に私たち自身も気づかされました。



第35回住生活月間中央イベント(岐阜県)にて
高円宮妃殿下に受賞作品を説明する村上さんと椎口さん



同中央イベントの記念式典において国土交通大臣賞が
授与されました。



第40回 一般社団法人 住宅瑕疵担保責任保険協会会長賞
「北山の家」～祖父の想いを繋ぐ古民家リノベーション～
設計：松本設計 施工：(株)江田建設



第40回 ミニマルの美学賞(分野別特別賞)
「一枚天井でつながる、小さくて広いイエ。<50㎡5人暮らし>」
設計：sasatt design office 施工：(株)水雅



第40回 築古リフォーム啓発モデル賞(分野別特別賞)
「にわのある家 ー外庭と内庭があり、明るく開放的ないえー」
設計：一級建築士事務所 YWA 施工：(株)POS建築観察設計研究所



第40回 独立行政法人 住宅金融支援機構理事長賞
工期2年の給排水設備再生プロジェクトで配管の長寿化と光熱費を削減
設計・施工：三機テクノサポート(株)



第40回 公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター理事長賞
土蔵と補う増築
設計：澤秀俊設計環境 施工：いもと建築



第40回 一般社団法人 住宅リフォーム推進協議会会長賞
「剛な天井」
設計：M2A+豊橋技術科学大学 水谷研究室 施工：(株)イトコー